



令和6年度横須賀三浦地区「探究的学習発表会」に参加しました！

2025年3月18日(火)追浜高等学校にて行われた、探究的学習発表会に Principia I・II の各1グループ参加しました。この発表会は、横須賀三浦地区の各学校における探究的な学習の成果を共有し、知的探究心を高め、問題発見・解決能力の育成を図ります。各校から2グループまで、ポスターセッション形式にて発表を行います。発表メンバーと研究内容は以下のとおりです。

【研究内容】

「心の病について知ろう！」

79期 荒木 美由紀さん、菊地原 和花さん、湯川 いちかさん
上村 遼介さん、工藤 綾太さん

「横須賀高校 VR プログラム—Blender を用いた仮想空間上の教室再現—」

78期 青木 翠珠さん、鶴 琴音さん、山森 風紗さん
川久保 美咲さん、守屋 結菜さん



心の病について知ろう！

【アブストラクト】

近年、共生社会の実現が目指されている。そこで、精神病の理解促進のために、横須賀高校内でのアンケートによる調査、グループメンバーで当事者の方々へインタビューを行った。授業やSNS、テレビで精神障がいがよく扱われているため病名の認識度がある程度高く、精神障がいへのイメージはネガティブであると仮定したところ、同様のアンケート結果となった。インタビューとアンケートから、障がいへの正しい理解が共生社会を作っていくと考えた。

Q:会場の様子

発表が始まると真剣に聞いていました。質疑応答の時には、積極的に質問をしている人が多く、とてもよい雰囲気であったと思います。ほどよい緊張感がありつつ、どの人も発表を楽しんでいました。

79期 1組 荒木 美由紀

Q:後輩へ一言

学習発表会に行く時、僕は不安や緊張がありましたが、やってみると自分が今まで準備してきたものを公の場で出すと、とてもやり切った感がでたし、色々興味深い研究もあったので、前向きに取り組んでみてください！

79期 7組 上村 遼介

横須賀高校 VR プログラム—Blender を用いた仮想空間上の教室再現—

【アブストラクト】

本研究では仮想空間に学校の教室を作り仮想空間上で横須賀高校のPRを行う。活動を始めたきっかけは、現在横須賀市の事業でメタバース空間を活用したまちおこしの活動を知ったことであり、仮想空間をもっと有効活用していきたいと考えた。また、仮想空間を使った活動の知名度はまだ低く、この技術を有効活用していくためにもより多くの人に知ってもらい関心を持ってもらうための活動ができないかと考え、私たちが通う横須賀高校のPRとともに仮想空間を有効に使用していき課題を解決していきたい。

Q:発表に向けて準備したこと

準備した点は校内のポスターセッションで頂いたアドバイスを活かし発表で不足していた情報を補足した所です。また、学外発表ではモニターを使うことができたため作成したCGモデルなどを画像資料として用意しました。

78期 3組 鶴 琴音

Q:他校の発表を聞いて

校内のポスターセッションではあまり見ないような、専門的だったり趣味をつきつめたテーマの発表を聞くことができ、興味深かったです。

78期 3組 山森 風紗

実際に使用したポスターは昇降口に掲示しています。ぜひご覧ください！